

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00001 あさもよし歴史館管理運営事業					
	施策体系	050311（文化・芸術）文化財保護意識の高揚				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	施設の適正管理と安全性の確保を行うとともに、考古資料の保存、整理及び活用を図り、歴史に対する理解を深め、市民文化の向上を図る					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 考古資料の調査、収集、保存、整理及び研究 考古資料の展示、公開及び活用 考古資料の調査、整理及び研究作業の公開 関連資料の収集、整理、研究及び保存 考古資料に関する講演会、講座及び学習会等の開催 <p style="text-align: right;">等</p>					
計画法令	文化財保護法第3条					
成果指標	1. 利用者数 2. 所蔵考古資料（コンテナ数）					
活動指標	1. 開館日数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	956.00	1,029.00	645.00	718.00
	成果指標2	[]	1,469.00	1,469.00	1,469.00	1,469.00
	活動指標1	[日]	290.00	290.00	290.00	288.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	年度によって違いはあるが、多くの方に利用いただいている。例年夏休みに実施している勾玉づくり教室やミニチュア文様瓦づくり教室などの体験教室は好評を得ており、多くの親子の参加がある。また、外部から講師を招いて開催する講座は歴史文化に関心を持つ方々から評価を得ている。年3～4回開催する企画展ではテーマに基づいてストーリー性を持った展示に努力している。また、収蔵資料を他の博物館・資料館の企画展示に貸出出陳を行い、より多くの方々に見てもらうことで文化財の活用に取り組んでいる。					
評価	今後の方向性	休止、廃止、完了R1				
	あさもよし歴史館と郷土資料館の統合について検討を進めること。なお、老朽化が進んでいるあさもよし歴史館は、施設統合までの準備のため令和2年度から休館している。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	
	地方債	(3)	0	0	0	
	その他	(4)	48	40	25	
	一般財源	(5)	3,617	3,479	3,540	3,276
	事業費	(6)	3,665	3,519	3,565	3,276
	人件費	(7)	2,360	2,587	1,492	1,935
	正職員数	(8)	0.26	0.28	0.26	0.33
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	6,025	6,106	5,057	5,211
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	94	96	81	84	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00002 郷土資料館等管理運営事業					
	施策体系	050311（文化・芸術）文化財保護意識の高揚				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	施設の適正管理と安全性の確保を行うとともに、郷土の歴史、文化、自然に対する理解を深め、教育、文化の向上を図る					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史、文化及び自然に関する資料(以下「郷土資料」という。)の収集及び保管 郷土資料の展示、公開及び活用 郷土資料の調査、整理及び研究作業 関連資料の収集、整理、研究及び保存 郷土資料に関する講演会、講座、学習会等の開催 <p style="text-align: right;">等</p>					
計画法令	橋本市郷土資料館設置及び管理条例					
成果指標	1. 資料館・松林荘・松林庵総利用者数 2. 郷土資料保管資料数（単位：点）					
活動指標	1. 開館日数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標 1	[人]	6,972.00	5,708.00	5,769.00	4,782.00
	成果指標 2	[]	7,385.00	7,560.00	7,373.00	7,216.00
	活動指標 1	[日]	291.00	291.00	292.00	288.00
	活動指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	
成果効果	企画展示・講座など事業の内容・実施方法を工夫したり、他の社会教育施設との連携等を行い、市民の郷土に関する関心を高める取り組みを行っている。また、収蔵資料を他の博物館・資料館への貸し出しを行い、文化財の活用にも取り組んだ。					
評価	今後の方向性	他事業との整理・統合				
	あさもよし歴史館と郷土資料館の統合について検討を進めること。また、統合後の展示スペース等を考慮し、資料整理を進めること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	
	地方債	(3)	0	0	0	
	その他	(4)	20	0	0	
	一般財源	(5)	5,735	5,778	6,182	6,451
	事業費	(6)	5,755	5,778	6,182	6,451
	人件費	(7)	2,360	2,587	1,492	2,111
	正職員数	(8)	0.26	0.28	0.26	0.36
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	8,115	8,365	7,674	8,562
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	127	132	122	138	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00001 文化財保護・活用事業					
	施策体系	050312（文化・芸術）文化財等の保存・活用の推進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	国、県、市指定又は登録文化財、埋蔵文化財					
事業目的	文化財の保護・保存に努め、地域の歴史や郷土を学習する場として活用する					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の保存活用、地域の文化財の調査、埋蔵文化財の取扱いの指導・工事立会い・発掘・試掘調査を実施する 橋本市文化財保護審議会においては文化財の保護・活用等について審議する 					
計画法令	文化財保護法、橋本市文化財保護条例					
成果指標	1. 指定登録文化財件数 2. 埋蔵文化財届出件数					
活動指標	1. 文化財保護審議会開催回数 2. 指定登録文化財の保存修理・整備等補助の件数 3. 指定登録文化財維持管理事業件数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[件]	124.00	124.00	124.00	125.00
	成果指標2	[件]	12.00	14.00	13.00	11.00
	活動指標1	[回]	3.00	3.00	3.00	2.00
	活動指標2	[件]	1.00	0.00	1.00	2.00
活動指標3	[件]	4.00	4.00	4.00	4.00	
成果効果	<p>平成28年に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」へ追加登録が達成された高野参詣道黒河道の保全に努め、HP等でも通行状況を知らせるなど利便性向上を図っている。これにより、利用者数の増加が図られ、本市を訪れる人々の増加も期待できる。</p> <p>令和元年9月10日（官報告示）、利生護国寺山門が国登録有形文化財に登録された。本堂（国指定重要文化財）とともに今後、橋本市を支える観光スポットとして利用者の増加が期待できる。令和元年度には、国登録有形文化財である旧葛城館の雨戸修理も完了した。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	埋蔵文化財専門職員について検討する必要がある。また、文化財施設の修繕については全体計画や修繕計画を策定し、計画的にすすめること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	935	1,893	461
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	124	0	0
	一般財源	(5)	1,370	2,502	4,137	1,067
	事業費	(6)	1,370	3,561	6,030	1,528
	人件費	(7)	6,626	4,193	5,738	2,405
	正職員数	(8)	0.73	0.40	1.00	0.41
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	7,996	7,754	11,768	3,933
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	125	122	187	63	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	文化財保護審議会業務
	2	文化財保護業務
	3	その他文化財保護に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00001 東部コミュニティセンター管理運営事業					
	施策体系	050313（文化・芸術）芸術活動の促進				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成19年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民、市民以外の館利用者					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の文化向上と福祉の増進を図り、豊かな心の人づくりを進めるための施設を提供する。 建物の維持・管理を適正に行うことにより、安全性・快適性の向上を図る。 					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 討論会、講演会、講習会、発表会等への貸館。 利用者が快適で安全に利用していただけるように建物の清掃、整備などの維持管理を行う。 					
計画法令	橋本市東部コミュニティセンター設置及び管理条例・規則					
成果指標	1. 利用者数					
活動指標	1. 開館日数 2. 利用件数 3. 使用料					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	8,500.00	6,500.00	6,000.00	4,764.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00		
	活動指標1	[日]	299.00	295.00	298.00	292.00
	活動指標2	[件]	103.00	85.00	71.00	62.00
活動指標3	[円]	653,318.00	432,292.00	523,783.00	496,243.00	
成果効果	年間を通して土曜日、日曜日の利用が中心であった。利用目的は、研修会、発表会、映画会であった。使用件数62件の内、有料49件、免除（館主催を含む）は13件であった。橋本市内外を問わずピアノの発表会など小規模団体等の利用が中心である。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	679	489	544	516
	一般財源	(5)	3,368	3,440	3,389	3,272
	事業費	(6)	4,047	3,929	3,933	3,788
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	4,047	3,929	3,933	3,788
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	63	62	63	61	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010202000000

教育委員会事務局

中央公民館

事務事業	00002 産業文化会館・温水プール管理運営事業					
	施策体系	050313（文化・芸術）芸術活動の促進				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民並びに市民以外の利用者					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 産業文化会館は、地場産業の振興と地域文化の高揚を図るための施設を提供する。 温水プールは、水泳により市民の健康の増進と心豊かな生活の醸成に寄与するための施設を提供する。 建物の維持・管理を適正に行うことにより、安全性・快適性の向上を図る。 					
事務事業内容	<p>(1) 産業文化会館は、公益財団法人橋本市文化スポーツ振興公社が指定管理者として、各種講座、教室、サークル、討論会、講演会、講習会、発表会、展示会、会議等への貸館業務を行う。</p> <p>(2) 温水プールは、公益財団法人橋本市文化スポーツ振興公社が指定管理者として、一般遊泳者の利用業務を行う。</p> <p>(3) 利用者が、快適で安全に利用できるように施設の清掃・整備等の維持管理を行う。</p>					
計画法令	橋本市立産業文化会館設置及び管理条例及び施行規則、外					
成果指標	産業文化会館利用者数 【成果指標1】 温水プール利用者数 【成果指標2】					
活動指標	開館日数 【活動指標1】 産業文化会館使用料 【活動指標2】 温水プール使用料 【活動指標3】					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	45,765.00	37,549.00	35,664.00	32,359.00
	成果指標2	[人]	21,361.00	20,119.00	19,869.00	18,077.00
	活動指標1	[日]	305.00	308.00	306.00	307.00
	活動指標2	[円]	1,232,104.00	9,979,450.00	9,659,500.00	6,865,757.00
活動指標3	[円]	7,221,500.00	6,733,320.00	6,634,210.00	6,100,870.00	
成果効果	産業文化会館と温水プールは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため3月が休館となり、ともに利用者数が減少した。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	施設の維持管理費が増大していく中で、修繕箇所の優先順位を考えて、計画的に修繕を実施していくこと。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	5,600	0	0	0
	その他	(4)	1	0	3	0
	一般財源	(5)	23,243	22,801	22,783	30,835
	事業費	(6)	28,844	22,801	22,786	30,835
	人件費	(7)	1,939	2,354	1,320	2,405
	正職員数	(8)	0.22	0.27	0.23	0.41
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	30,783	25,155	24,106	33,240
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	480	396	384	534	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	指定管理者制度に関する業務
	2	産業文化会館改修業務
	3	温水プール改修業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00001 偉人顕彰事業					
	施策体系	050314（文化・芸術）偉人の顕彰				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成29年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民、前畑秀子・古川勝に関心のある方					
事務事業目的	前畑秀子・古川勝の業績を広く社会に顕彰し、さらに後世に伝承する。市民が郷土に対する理解や愛着を深める。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 前畑秀子・古川勝資料展示館の運営 前畑秀子・古川勝顕彰活動委員会との連携 等 					
計画法令						
成果指標	・前畑秀子・古川勝資料展示館の来館者数					
活動指標						
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	0.00	0.00	0.00	1,221.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00		
	活動指標1	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	
成果効果	<p>令和元年度に「前畑秀子・古川勝資料展示館」を開館。開館日は週5日であったが、7月より週7日開館することで、東京2020オリンピックに向けて橋本市の名誉市民であり、金メダリストを広く顕彰できた。</p> <p>大河ドラマに前畑秀子が登場することを記念し、トークリレー及びパブリックビューイングを開催。またスタンプラリー等を実施し、多くの方に前畑秀子ゆかりの地を巡っていただくことでその功績を広めることができた。また顕彰活動の一環として令和2年4月より『橋本市運動公園プール』の名称が、『前畑・古川記念プール』となった。</p>					
評価	今後の方向性	縮小(予算減額)				
	「前畑秀子・古川勝資料展示館」の閉館に伴い、資料の移転先について検討すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	4,058	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	190	0	1,546
	一般財源	(5)	0	5,453	8,221	2,461
	事業費	(6)	0	9,701	8,221	4,007
	人件費	(7)	0	0	0	2,170
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.37
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	0	9,701	8,221	6,177
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	0	153	131	99	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 01010101000000

総合政策部

政策企画課

事務事業	00001 国際交流事業					
	施策体系	050322（国際交流）友好都市・姉妹都市との交流の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民 ロナ・パーク市 泰安市					
事務事業目的	姉妹都市・友好都市それぞれの間で、市民（民間）レベルでのつながりを深め市民の国際感覚の醸成を図る					
事務事業内容	姉妹都市（米国カリフォルニア州 ロナ・パーク市）、友好都市（中国山東省 泰安市）との間での訪問団の受け入れや派遣、市民レベルでの交流を通じた表敬訪問の受け入れ					
計画法令						
成果指標						
活動指標	1. 友好・姉妹都市への派遣 2. 表敬訪問受入回数 3. 表敬訪問者数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[]				
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[人]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標2	[回]	0.00	0.00	0.00	0.00
活動指標3	[人]	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果効果	友好・姉妹都市間の行政同士の交流はなく、国際親善協会でも実施していただいている学生親善大使の派遣についても、新型コロナウイルス感染症の影響で実施されなかった。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	国際親善協会との連携のもと、引き続き国際交流を進めること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	12	18	18	12
	事業費	(6)	12	18	18	12
	人件費	(7)	531	96	1,033	587
	正職員数	(8)	0.07	0.02	0.18	0.10
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	543	114	1,051	599
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	8	2	17	10	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	国際交流事業（泰安市）
	2	国際交流事業（ロナ・パーク市）
	3	国際交流事業（その他の都市）
	4	その他国際交流に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		